



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月10日

上場会社名 セグエグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3968 URL <https://segue-g.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 愛須 康之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 福田 泰福

TEL 03-6228-3822

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	4,561	36.7	418	85.8	411	49.7	277	53.4
2022年12月期第1四半期	3,337	1.2	225	16.6	275	9.1	181	3.9

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 287百万円 (93.9%) 2022年12月期第1四半期 148百万円 (5.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	24.78	24.56
2022年12月期第1四半期	16.21	16.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	12,548	3,788	29.6
2022年12月期	11,252	3,685	32.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 3,715百万円 2022年12月期 3,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		18.00	18.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	15.2	1,000	10.3	1,000	4.8	679	8.6	60.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	11,715,191 株	2022年12月期	11,687,541 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	499,689 株	2022年12月期	500,889 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	11,208,027 株	2022年12月期1Q	11,169,447 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの影響は収束が進むものの、ウクライナ情勢の長期化や円安により資源や物価が高騰し、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属するIT業界におきましては、製品価格の上昇などが引き続き懸念されますが、デジタルトランスフォーメーション（DX）関連投資への意欲増大により、積極的なIT投資を行う企業が多いことが期待されます。また、サイバー攻撃が増え続けていることから、セキュリティへの投資も堅調に推移することが見込まれます。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間におけるプロダクトの販売につきましては、DXインフラの販売が大幅に増加し、加えて納期遅延の改善も見られはじめました。サービスの販売につきましては、好調なプロダクト販売に付随して設計及び構築サービス（プロフェッショナルサービス）が増加し、サポートサービスも増加いたしました。

以上により、当第1四半期連結累計期間におけるソリューションプロダクト事業の売上高は2,773,734千円と前年同四半期と比べ693,036千円(33.3%)の増収、ソリューションサービス事業の売上高は1,787,633千円と前年同四半期と比べ530,502千円(42.2%)の増収となり、連結売上高は4,561,368千円と前年同四半期と比べ1,223,539千円(36.7%)と大幅な増収になりました。売上総利益につきましても、1,090,906千円と前年同四半期と比べ239,294千円(28.1%)と大幅な増収になりました。その結果、営業利益は418,058千円と前年同四半期と比べ2倍近く、193,023千円(85.8%)の増益、経常利益は411,966千円と前年同四半期と比べ136,805千円(49.7%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は277,835千円と前年同四半期と比べ96,773千円(53.4%)の増益となり、売上高及び各利益項目のすべてにおいて過去最高額を更新いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は12,548,530千円となり、前連結会計年度末に比べて1,296,392千円の増加となりました。流動資産は11,257,989千円となり、前連結会計年度末に比べて1,282,277千円の増加となりました。固定資産は1,290,540千円となり、前連結会計年度末に比べて14,114千円の増加となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が減少した一方、受取手形及び売掛金および棚卸資産が増加したこと等によるものであります。固定資産増加の主な要因は、ソフトウェアが償却に伴い減少した一方、工具、器具及び備品およびソフトウェア仮勘定が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は8,760,193千円となり、前連結会計年度末に比べて1,193,073千円の増加となりました。流動負債は7,644,631千円となり、前連結会計年度末に比べて1,277,628千円の増加となりました。固定負債は1,115,561千円となり、前連結会計年度末に比べて84,555千円の減少となりました。

流動負債増加の主な要因は、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,788,337千円となり、前連結会計年度末に比べて103,319千円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金および繰延ヘッジ損益の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、現時点では、2023年2月13日公表の業績予想から変更はございません。今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,989,746	2,342,859
受取手形及び売掛金	2,286,253	3,424,694
電子記録債権	74,499	53,915
有価証券	117,554	121,215
棚卸資産	3,103,744	3,783,243
前渡金	860,344	920,089
未収入金	423,669	465,688
その他	121,582	146,401
貸倒引当金	△1,681	△118
流動資産合計	9,975,712	11,257,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	79,116	79,116
減価償却累計額	△34,341	△35,104
建物及び構築物(純額)	44,774	44,011
車両運搬具	7,881	8,070
減価償却累計額	△3,545	△3,844
車両運搬具(純額)	4,336	4,225
工具、器具及び備品	1,023,560	1,055,315
減価償却累計額	△860,008	△877,987
工具、器具及び備品(純額)	163,552	177,328
リース資産	44,318	45,601
減価償却累計額	△9,378	△12,280
リース資産(純額)	34,940	33,321
土地	639	639
有形固定資産合計	248,243	259,526
無形固定資産		
のれん	191,968	185,579
ソフトウェア	54,271	43,356
ソフトウェア仮勘定	10,728	19,784
その他	1,209	1,209
無形固定資産合計	258,177	249,930
投資その他の資産		
投資有価証券	343,148	348,891
長期差入保証金	132,424	137,640
繰延税金資産	155,101	158,775
保険積立金	102,633	97,611
その他	36,696	38,164
投資その他の資産合計	770,004	781,084
固定資産合計	1,276,426	1,290,540
資産合計	11,252,138	12,548,530

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,885,629	2,006,996
短期借入金	37,924	1,239,021
1年内返済予定の長期借入金	250,000	250,000
リース債務	10,224	10,678
未払金	158,267	138,363
未払費用	224,958	176,298
未払法人税等	337,627	162,040
未払消費税等	148,497	64,479
賞与引当金	5,275	92,977
役員賞与引当金	16,100	16,000
前受金	3,137,701	3,437,940
その他の引当金	2,103	2,154
その他	152,693	47,680
流動負債合計	6,367,003	7,644,631
固定負債		
長期借入金	804,500	721,400
退職給付に係る負債	245,560	249,131
株式給付引当金	55,113	52,994
長期末払金	67,568	66,598
リース債務	27,374	25,437
固定負債合計	1,200,117	1,115,561
負債合計	7,567,120	8,760,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	517,345	524,863
資本剰余金	289,697	297,209
利益剰余金	3,229,170	3,305,645
自己株式	△384,091	△383,151
株主資本合計	3,652,120	3,744,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,158	△25,463
繰延ヘッジ損益	△12,354	△3,700
為替換算調整勘定	△5,884	578
その他の包括利益累計額合計	△48,398	△28,584
新株予約権	62,918	64,192
非支配株主持分	18,377	8,161
純資産合計	3,685,017	3,788,337
負債純資産合計	11,252,138	12,548,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,337,829	4,561,368
売上原価	2,486,217	3,470,462
売上総利益	851,611	1,090,906
販売費及び一般管理費	626,576	672,848
営業利益	225,034	418,058
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	29
為替差益	51,274	—
保険解約返戻金	1	5,722
補助金収入	523	521
その他	170	670
営業外収益合計	51,975	6,943
営業外費用		
支払利息	1,509	3,680
支払保証料	97	98
為替差損	—	8,488
株式交付費	240	167
その他	2	600
営業外費用合計	1,849	13,035
経常利益	275,160	411,966
税金等調整前四半期純利益	275,160	411,966
法人税、住民税及び事業税	115,844	151,640
法人税等調整額	△21,746	△8,324
法人税等合計	94,098	143,316
四半期純利益	181,062	268,650
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△9,185
親会社株主に帰属する四半期純利益	181,062	277,835

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	181,062	268,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,453	4,695
繰延ヘッジ損益	595	8,654
為替換算調整勘定	—	5,433
その他の包括利益合計	△32,858	18,783
四半期包括利益	148,204	287,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,204	297,649
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△10,215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ITソリューション事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
ソリューションプロダクト事業	2,080,698	2,773,734
ソリューションサービス事業	1,257,131	1,787,633
合計	3,337,829	4,561,368

(重要な後発事象)

該当事項はありません。